4. 潜在する肝炎患者･感染者の早期発見と早期治療のため、肝炎ウイルス検診と陽性者を受診・受療に結びつける施策をいっそう促進して下さい。

平成26年７月開催の厚労省第12回肝炎対策推進協議会資料「肝炎ウイルスキャリアと患者数の動向について」によると、平成23年度で通院・入院しているキャリア、肝炎ウイルス感染を知らない潜在キャリア、感染を知りながら継続的に受診をしていないキャリアが、それぞれ80万人、77.7万、53万人～120万人となっています。効果が高く且つ副作用の少ない新しい治療薬が開発された今、潜在患者や治療に結びついていない感染者を検診や陽性者のフォローで掘り起し、治療に結びつけていくことが大切です。効果的なウイルス検診の実施と陽性者の受診・受療をいっそう促進して下さい。

以上から、私達は下記の請願を致します。

請　願　項　目

１．ウイルス性の肝がん・重度肝硬変患者に対する医療費助成を確実に実施してください。
２．肝がん・重度肝硬変の治療薬・治療法の研究開発をいっそう促進して下さい。
３．Ｂ型肝炎ウイルスを排除する治療薬の研究開発をいっそう促進してください。
４．潜在する肝炎患者・感染者の早期発見と早期治療のため、肝炎ウイルス検診と陽性者を受診・受療に結びつける施策をいっそう促進して下さい。

氏　　名	住　　所

◎住所は、都道府県名は不要ですが「同」「〃」などで省略せず、区市町名から所番地まで正確に記載するようお願いいたします。

請願活動募金にご協力ください

キ・リ・ト・リ

募金